

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人新潟大学

(2) 大学名

新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は，平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。)

(4)・ 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
自然科学研究科 数理物質科学専攻(博士後期課程) 修士(学術・理学)	年 3	人 13	人 39	基礎となる学部名等 理学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 電気情報工学専攻(博士後期課程) 修士(学術・工学)	年 3	人 13	人 39	基礎となる学部名等 工学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 環境科学専攻(博士後期課程) 修士(学術・理学・工学・農学)	年 3	人 15	人 45	基礎となる学部名等 理学部，工学部，農学部 大学院自然科学研究科博士前期課程

- (注)・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前的人数，変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の入学者の状況

数理物質科学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	13	13	13	-	()	()	1.15倍	
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
志願者数	15	3	15	-	()	()	()	()		
	(1)	(1)	(2)	(-)	()	()	()	()		
	[-]	[1]	[-]	[-]	[]	[]	[]	[]		
受験者数	15	3	15	-	()	()	()	()		
	(1)	(1)	(2)	(-)	()	()	()	()		
	[-]	[1]	[-]	[-]	[]	[]	[]	[]		
合格者数	15	3	15	-	()	()	()	()		
	(1)	(1)	(2)	(-)	()	()	()	()		
	[-]	[1]	[-]	[-]	[]	[]	[]	[]		
B 入学者数	15	3	12	-	()	()	()	()		
	(1)	(1)	(2)	(-)	()	()	()	()		
	[-]	[1]	[-]	[-]	[]	[]	[]	[]		
入学定員超過率 B / A	1.38		0.92							

電気情報工学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	13	13	13	-	()	()	0.76倍	
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
志願者数	12	2	9	-	()	()	()	()		
	(3)	(1)	(3)	(-)	()	()	()	()		
	[3]	[1]	[1]	[-]	[]	[]	[]	[]		
受験者数	12	2	9	-	()	()	()	()		
	(3)	(1)	(3)	(-)	()	()	()	()		
	[3]	[1]	[1]	[-]	[]	[]	[]	[]		
合格者数	12	2	9	-	()	()	()	()		
	(3)	(1)	(3)	(-)	()	()	()	()		
	[3]	[1]	[1]	[-]	[]	[]	[]	[]		
B 入学者数	9	2	9	-	()	()	()	()		
	(3)	(1)	(3)	(-)	()	()	()	()		
	[3]	[1]	[1]	[-]	[]	[]	[]	[]		
入学定員超過率 B / A	0.84		0.69							

環境科学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	15 () []	- () []	15 () []	- () []					0.63倍	
志願者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	13 (3) [3]	- (-) [-]						
受験者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	13 (3) [3]	- (-) [-]						
合格者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	12 (3) [3]	- (-) [-]						
B 入学者数	7 (2) [-]	- (-) [-]	12 (3) [3]	- (-) [-]						
入学定員超過率 B / A	0.46		0.80							

- (注) ・ () 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「・」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「・」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「・」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、**小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) 調査対象研究科等の在学者の状況

数理物質科学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[-] 15	[1] 3	[-] 12	[1] 3	[]	[]	[]	[]	
2年次			[-] 14	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]			
計	[1] 18		[1] 29		[]		[]		

電気情報工学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[3] 9	[1] 2	[1] 9	[1] 2	[]	[]	[]	[]	
2年次			[3] 9	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]			
計	[4] 11		[5] 20		[]		[]		

環境科学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[-] 7	[-] -	[3] 12	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次			[-] 7	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]			
計	[-] 7		[3] 19		[]		[]		

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) 調査対象学部等の退学者等の状況
 数理工学専攻 (博士後期課程)

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 1人	(累積)計 [1] 18人	5.6%
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 18人	
	(主な退学理由) ・就職のため 1人		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 []	0.0%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
うち平成24年度入学者 人		うち平成24年度 人	

電気情報工学専攻（博士後期課程）

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計 [0] 0人	(累積)計 [4] 11人	0.0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 11人	
(主な退学理由)			
平成 2 3 年度 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 []	0.0%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成 2 4 年度 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

環境科学専攻（博士後期課程）

区分 対象年度	退学者数（a）	在学者数（b）	入学者に対する 退学者数の割合 （a/b）
平成22年度 （平成22年4月1日～ 平成23年3月31日）	計 [0] 0人	（累積）計 [0] 7人	0.0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 7人	
（主な退学理由）			
平成23年度 （平成23年4月1日～ 平成24年3月31日）	計 []	（累積）計 []	0.0%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
（主な退学理由）			
平成24年度 （平成24年4月1日～ 平成25年3月31日）	計 []	（累積）計 []	0.0%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
（主な退学理由）			

（注）各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間（例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで）の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、[当該対象年度における退学者数]を、[当該対象年度の入学者数 + 当該対象年度前年度までの確定した在学者数]で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<自然科学研究科 数理物質科学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語	1・2・3休		2								
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1		4						授業担当教員を兼任教員へ変更(23)
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		1						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		1						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
物理学コース科目	数理物質科学特定研究(物理学)	1通	4			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究(物理学)	2通	4			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究(物理学)	3通		4		9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習(物理学)	1通	2			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習(物理学)	2通	2			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習(物理学)	3通		2		9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	1通	1			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	2通	1			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	3通	1			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	論文演習	3後	1			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	コラボレーション演習	1・2・3通	1			9	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	強相関物理学	1・2・3前	2			1						
	強相関物理学	1・2・3前	2				1					
	超伝導物理学	1・2・3後	2			1						時間割見直しのため変更(23)
	超伝導物理学	1・2・3休	2			1						
	半導体結晶科学	1・2・3休	2									時間割見直しのため変更(23)
	不規則系物理学	1・2・3後	2				1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	不規則系物理学	1・2・3後	2			1						
	計算物性学	1・2・3後	2			1						
非摂動論的場の理論	1・2・3休	2										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
物理学 コース 科目	非摂動論的場の理論	1・2・3休		2								
	ゲージ場理論特論	1・2・3前 1・2・3前		2		1						
	ゲージ場理論特論	1・2・3後		2			1					時間割見直しのため変更(23)
	ゲージ場理論特論	1・2・3前		2			1					
	高エネルギー物理学I	1・2・3後		2		4	1					授業担当教員の変更(23) 授業担当教員の変更(23)
	高エネルギー物理学II	1・2・3後		2		1	4					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	量子色力学特論	1・2・3後		2		4	1					授業担当教員の変更(23)
	量子色力学特論	1・2・3後		2			1					
	サブアトム物理学	1・2・3休 1・2・3前		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	サブアトム物理学	1・2・3後		2		1						時間割見直しのため変更(23)
	原子核構造特論	1・2・3後 1・2・3前		2			1					時間割見直しのため変更(23)
	原子核構造特論	1・2・3休		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	宇宙物理学講究	1・2・3前		2		1	4					授業担当教員の職位変更(22)
	宇宙物理学講究	1・2・3後 未開講 1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(23) 時間割見直しのため変更(23)
宇宙物理学講究	1・2・3休		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
学部(連携) 物質 粒子 講座	ミュオン物質物理学特論	1・2・3休		2								
	原子核量子多体論特論	1・2・3休		2								
	不安定核物理学特論	1・2・3休		2								
化学 コース 科目	数理物質科学特定研究(化学)	1通	4			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	数理物質科学特定研究(化学)	2通	4			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	数理物質科学特定研究(化学)	3通	4			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	数理物質科学演習(化学)	1通	2			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	数理物質科学演習(化学)	2通	2			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	数理物質科学演習(化学)	3通	2			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	研究発表演習・発表	1・2・3後	1			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	研究発表演習・発表	1・2・3後	1			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	研究発表演習・発表	1・2・3後	1			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	論文演習	1・2・3後	1			6						授業担当教員の退職及び追加(23)
	凝縮相構造特論	1・2・3休	2			7		1				
	分子動力学特論	1・2・3休	2			1	4					授業担当教員の職位変更(23)
	化学反応特論	1・2・3後	2			1						
	化学反応動力学	1・2・3前	2				1					
	重元素化学	1・2・3休	2			1						
	溶液内反応特論	1・2・3休	2			1						
	溶液内構造特論	1・2・3休 未開講 1・2・3前		2				1				
	量子反応動力学	1・2・3休	2			1						履修希望者がいないため(23) 時間割見直しのため変更(23)
	放射線計測学	1・2・3休	2									
	不斉有機合成論	1・2・3休 1・2・3前		2				1				
	構造活性相関論	1・2・3休	2					1				時間割見直しのため変更(23)
	有機物質合成論	1・2・3後	2			1						
	酸化還元反応論	1・2・3休	2			1						
生理機能化学	1・2・3後	2			1							
細胞機能化学	1・2・3前	2				1						
Structural Aspect of Complex Formation in Solution	1・2・3休	2			1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
数理 科学 コース	数理物質科学特定研究(数理科学)	1通	4			8						
	数理物質科学特定研究(数理科学)	2通	4			8						
	数理物質科学特定研究(数理科学)	3通	4	4		8						
	数理科学コース演習	1通	2			8						
	数理科学博士セミナー	1通	2			8						
数理科学博士セミナー	2通	2			8							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
数 理 科 学 コ ー ス 科 目	数理学博士セミナー	3通		2		8						
	外国語論文解説・討論	1通		2		8						
	外国語論文解説・討論	2通		2		8						
	外国語論文解説・討論	3通		2		8						
	研究発表演習・発表	1・2・3休		2		8						
	中間発表	2休	1			8						
	作用素環論	1・2・3後		2		1						
	複素解析学	1・2・3前		2		1						
	関数空間論	1・2・3休		2		1						
	作用素論	1・2・3休		2			1					
		未開講										履修希望者がいないため(23)
		1・2・3前										時間割見直しのため変更(23)
		1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	リーマン多様体論	1・2・3休		2		1						
	代数幾何学	1・2・3休		2		1						
	大域微分幾何学	1・2・3前		2		1						
	数論	1・2・3休		2			1					時間割見直しのため変更(23)
		1・2・3後										
	位相幾何学	1・2・3休		2			4					授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	情報統計学特論	1・2・3前		2		1						
	未開講											
最適化特論	1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(23)	
	1・2・3前											
数理システム特論	1・2・3休		2		1						時間割見直しのため変更(23)	
応用統計学特論	1・2・3後		2			1						
数理計画特論	1・2・3後		2		1							
情報代数学特論	1・2・3後		2		1							

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	86	0	98	12	91	0	103	
				[0]	[5]	[0]	[5]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 電気情報工学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語	1・2・3休		2								
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1								
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2			2					
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2			2					
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2			1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2			1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	リサーチインターンシップ	1・2・3休		2			1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
ジョイント講義	1・2・3休		2			1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻共通科目	電気情報工学特定研究	1通	4			23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究	2通	4			24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究	3通	4			24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	1通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	2通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	3通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	1通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	2通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	3通	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	1・2・3休	2			22 23 24	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	中間発表	2休	1			22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特別講義	1・2・3休	1	1		23 24						授業担当教員の追加(23)
	キャリアパス独自形成特別演習	1・2・3休	2	2		22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
情報工学コース科目	情報工学コース演習	1通	2			8 7						授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	応用グラフ・ネットワーク理論	1・2・3前 未開講		2		1	1					履修希望者がいないため(23)
	コミュニケーション品質特論	1・2・3前		2		1						
	移動通信特論	1・2・3後		2			1					
	リモートセンシング特論	1・2・3後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
情報工学コース科目	ワイヤレス情報通信システム特論	1・2・3後		2		1							
	コンピュータグラフィックス論	1・2・3休		2									
	動画像処理	1・2・3後		2		1							
	アルゴリズム特論	1・2・3後		2			1						
	人間情報科学特論	1・2・3後		2			1						
	機械翻訳論	1・2・3後		2		1							
	地理情報・計測システム特論	1・2・3後		2		1							
	計算論理学	1・2・3後		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)	
	アフィン代数幾何学	1・2・3前		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)	
	代数解析学	1・2・3前		2		1							
	力学系理論	1・2・3後		2		1							
	数理システム制御特論	1・2・3後		2			1						
	電気電子工学コース科目	電気電子工学コースセミナー	1・2・3通		2		9	2					授業担当教員の追加(23)
電気電子工学コースセミナー		1・2・3通		2		7	4					授業担当教員の追加(23)	
電気電子工学コースセミナー		1・2・3通		2		9	2					授業担当教員の追加(23)	
電気電子工学コースセミナー		1・2・3通		2		7	4					授業担当教員の追加(23)	
電気電子工学コース演習		2休	2			9	2					授業担当教員の追加(23)	
スペクトル拡散通信論		1・2・3前		2		7	4					授業担当教員の追加(23)	
デジタル信号処理論		1・2・3前		2		9	2					授業担当教員の追加(23)	
多次元信号処理論		1・2・3後		2			1						
超伝導応用特論		1・2・3後		2		1	4					授業担当教員の職位変更(22)	
プラズマプロセス特論		1・2・3休		2					1			授業担当教員を専任教員へ変更(22)	
電気磁気エネルギー工学		1・2・3休		2		1							
エネルギー応用デバイス		1・2・3前		2		1							
デバイス・エネルギー機器		1・2・3後 1・2・3休 未開講		2			1						時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
高電圧パルス工学		1・2・3前		2			1						履修希望者がいないため(23)
超伝導システム特論		1・2・3休		2			1						
放射伝達論		1・2・3休		2		3							授業担当教員を専任教員へ変更(23)
薄膜応用工学		1・2・3後		2			1						
ナノフォトニクス特論		1・2・3後		2			1						
分子エレクトロニクス特論		1・2・3前		2									
通信応用システム特論		1・2・3後 1・2・3休 未開講		2				1					時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
光情報処理計測	1・2・3前 未開講		2			1						履修希望者がいないため(23)	
情報通信デバイス特論	1・2・3前		2			1						履修希望者がいないため(23)	
レーザー物理	1・2・3後		2			1							
離散時間アナログ信号処理	1・2・3休		2			2						時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
薄膜光デバイス	1・2・3後		2			1							
人間支援科学コース科目	人間支援科学コースセミナー	1通		2		6							
	人間支援科学コースセミナー	2通		2		6							
	人間支援科学コースセミナー	3通		2		6							
	人間支援科学コース演習	2通	2			6							
	運動機能生理学	1・2・3休		2									
	先端生体材料論	1・2・3休		2									
	ウェルネス・スポーツ健康論	1・2・3休		2									
	神経工学特論	1・2・3休		2									
	生体情報システム論	1・2・3後		2		1							
	生体画像信号解析	1・2・3休		2			1						
	生体電磁論	1・2・3前		2			1						
	知能情報機械論	1・2・3後		2		1							
	福祉シミュレーション	1・2・3休		2			1						
先端支援機器	1・2・3後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間支援科学コース科目	センシングデバイス論	1・2・3休		2		1						
	生体機能解析	1・2・3休		2		1						
	運動・コミュニケーション支援論	1・2・3休		2		1						
	視覚障害支援論	1・2・3後		2			1					
	聴覚障害支援論	1・2・3前		2			1					

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	74	0	81	7	78	0	85	
				[0]	[4]	[0]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 環境科学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程 共通 科目	科学技術英語	1・2・3休		2								
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1		2						
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		2						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		2						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻 共通 科目	環境科学特定研究	1・2・3通		4		28 25 27	2 4					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D a	1通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D b	2通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D C	1・2・3通		4		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	環境科学演習	1・2・3後		1		28 25 27	2 4					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	環境科学演習	1・2・3後		1		28 25 27	2 4					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	環境科学演習	1・2・3休		1		4 5 6	1 2					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学演習D	1・2・3通		1		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	環境科学特別講義	1・2・3休		1								
	地球温暖化地域学特論D	1・2・3休		2		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	中間発表D	2通		1		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	学術発表演習D	1・2・3通		1		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	論文作成演習D	1・2・3通		4		4 5 6	1 2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23) 授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	海外研究プロジェクト特別演習	1・2・3通		1		28 25 27	2 4					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	I S I 誌投稿特別演習	1・2・3通		1		28 25 27	2 4					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	コ ー ス シ ス テ ム 科 学	環境物理学特論	1・2・3後		2			1				
環境物理学特論		1・2・3前		2			1					時間割見直しのため変更(23)
環境物理学特論		1・2・3後 1・2・3休		2		4	1					授業担当教員を専任教員へ変更(23) 授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学システム科学コース科目	環境化学特論	未開講 1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(23)	
	環境化学特論	1・2・3後		2			1						
	環境化学特論	1・2・3前		2		1							
	地球物理学特論	未開講 1・2・3前 1・2・3休		2			1						履修希望者がいないため(23) 時間割見直しのため変更(23)
	地球物理学特論	1・2・3後		2		1							
	地球物理学特論	1・2・3後		2			1						時間割見直しのため変更(23)
	地圏環境科学特論	1・2・3休		2		1							授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	地圏環境科学特論	1・2・3休		2			1						
	機能形態学特論	1・2・3後		2		1							
	機能形態学特論	1・2・3後		2			1						
	機能形態学特論	未開講 1・2・3前		2			1						履修希望者がいないため(23)
	多様性生物学特論	1・2・3前		2		1							
	多様性生物学特論	1・2・3前		2		1							
	多様性生物学特論	1・2・3休		2		1							授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	保全生物学特論	1・2・3前		2			1						
	保全生物学特論	1・2・3休		2									
	保全生物学特論	1・2・3後		2									
	Introduction to Structure Analysis	1・2・3休		2		1							文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	流域環境学コース科目	水循環変動解析学	1・2・3休		2		1						
水循環変動解析学		1・2・3後		2		1							
生態系機能学		1・2・3後		2			1						
農業環境システム論		1・2・3休		2		1							
生態遺伝管理学特論		1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
生態遺伝管理学特論		1・2・3休		2			1						
生態系動態論		1・2・3休		2		1							
森林生態系管理学		1・2・3休		2		1							
森林生態系管理学		1・2・3休		2			1						
森林生態系管理学		1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
森林管理工学		1・2・3休		2		1							
森林環境物理学		1・2・3休		2			1						
斜面変動論		1・2・3後		2		1							
森林資源解析学		1・2・3前		2		4	1					授業担当教員の変更(23)	
森林空間情報学		1・2・3後		2			1						
農地・農村計画学		1・2・3前		2		1						時間割見直しのため変更(23)	
農地・農村計画学		1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
農地・農村計画学		1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
施設機能工学		1・2・3前		2		4	1					授業担当教員の変更(23)	
生産システム工学	1・2・3休		2			1					時間割見直しのため変更(23)		
農業情報学特論	1・2・3休		2			1							
Vegetation Dynamics	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)		
Advanced Agricultural Machinery and Post Harvest Technology	1・2・3休		2		1	1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)		
社会基盤・建築学コース科目	構造システム論	未開講 1・2・3前		2		1						履修希望者がいないため(23)	
	構造システム論	1・2・3前		2		1							
	構造システム論	1・2・3前		2				4				授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)	
	建設構造材料論	1・2・3前		2		1							
	建設構造材料論	1・2・3後		2			1						
	地盤防災論	1・2・3前		2		1							
	居住空間論	未開講 1・2・3前		2		1						履修希望者がいないため(23)	
	居住空間論	未開講 1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(23)	
	居住空間論	未開講 1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(23)	
	建築環境制御論	未開講 1・2・3前		2		1						履修希望者がいないため(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会基盤・建築学コース科目	建築環境制御論	1・2・3後		2		1						履修希望者がいないため(23) 時間割見直しのため変更(23) 履修希望者がいないため(23)
	都市水質リスク学	1・2・3前		2		1						
	都市水質リスク学	1・2・3休		2								
	沿岸環境防災論	1・2・3前		2		1						
	沿岸環境防災論	1・2・3休		2								
	環境・災害モデリング	1・2・3後 未開講 1・2・3前		2			1					
	景観計画論	1・2・3休 未開講 1・2・3前		2		1						
地球科学コース科目	地質エンジニアリング実習D	1・2・3休		2								授業担当教員を専任教員へ変更(23) 授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22) 履修希望者がいないため(23) 授業担当教員の職位変更(22) 授業担当教員の職位変更(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22) 授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23) 文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	サイエンスコミュニケーション実習D	1・2・3休		2								
	岩圏物質変遷論	1・2・3後		2			1					
	鉱物生成論	1・2・3休		2		1						
	島弧火成史論	1・2・3休		2		4						
	島弧火山学	1・2・3休		2								
	海洋地殻生成論	1・2・3後 未開講 1・2・3前		2		1						
	岩圏変形論	1・2・3休		2		1	4					
	地球深部物質論	1・2・3休		2			1					
	断層物質科学	1・2・3休		2					1			
	古生物地理論	1・2・3前		2		4	1			4		
	表層物質堆積論	1・2・3後		2		4						
	地球・生命共進化論	1・2・3休		2		1						
	地球生物適応論	1・2・3休		2			1					
	微化石層序論	1・2・3休		2			1					
Paleobiology	1・2・3休		2		1							
災害環境科学コース科目	雪氷災害特論	1・2・3後		2		1						授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の職位変更(23) 授業担当教員の職位変更(23)
	雪氷災害特論	1・2・3休		2			1					
	数値河川水理学特論	1・2・3前		2			1					
	地盤変動特論	1・2・3休		2		1	1					
	地盤変動特論	1・2・3休		2		1	4					
	斜面災害特論	1・2・3前		2		1						
	斜面災害特論	1・2・3休		2			1	4				
火山土砂災害特論	1・2・3休		2			1						

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお,昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
0	105	0	105	0	113	0	113	
				[0]	[8]	[0]	[8]	

- (注)・ 未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学定学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部 人文学科 【従前の学科】 行動科学課程 地域文化課程 情報文化課程 計	4 4 4 4	225 . . .	3年次 20	450 150 200 100 940	学士 (文学)	1.03 . . .	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成22年度から学生募集停止
教育学部 学校教員養成課程 学習社会ネットワーク課程 生活科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	220 45 15 30 60 370	0 0 0 0 0	880 180 60 120 240 1,480	学士 (教育学) (人間科学) (生活科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	1.03 1.05 1.06 1.08 1.07 1.04	平成 20年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
教育人間科学部 学校教育課程 学習社会ネットワーク課程 生活環境科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	- - - - -	- - - - -	- - - - -	学士 (教育学) (人間科学) (生活環境科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	- - - - -	平成 10年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成20年度から学生募集停止
法学部 法学科 【従前の学科】 法学科(昼間コース) 法学科(夜間主コース) 法政コミュニケーション学科(昼間コース) 法政コミュニケーション学科(夜間主コース) 計	4 - - - - 4	180 - - - - 180	3年次 5 3年次 5	730 - - - - 730	学士 (法学)	1.06 - - - - 1.06	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成16年度から学生募集停止
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース) 経営学科(昼間コース) 経営学科(夜間主コース) 計	4 4 4 4	160 25 105 15 305	3年次 10 0 3年次 5 0 3年次 15	660 100 430 60 1,250	学士 (経済学)	1.04 1.04 1.06 1.07 1.05	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
理学部 数学科 物理学科	4 4	35 45		140 180	学士 (理学)	1.08 1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
理学部									
化学科	4	35		140	学士 (理学)	1.04	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
生物学科	4	20		80		1.08			
地質科学科	4	25		100		1.04			
自然環境科学科	4	30	3年次	120		1.03			
計		190	10	780		1.06			
医学部									
医学科	6	120	2年次	670	学士 (医学) (看護学) (保健学)	1.00	昭和 24年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
保健学科	4	160	3年次	680		1.01			
計		280	2,3年次	1,350		1.00			
歯学部									
歯学科	6	40	3年次	260	学士 (歯学) (口腔保健福祉学)	1.00	昭和 40年度	新潟市中央区学校町2番町5274番地	
口腔生命福祉学科	4	20	3年次	92		1.00			
計		60	3年次	352		1.00			
工学部									
機械システム工学科	4	88		352	学士 (工学)	1.04	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
電気電子工学科	4	73		292		1.06			
情報工学科	4	64		256		1.05			
福祉人間工学科	4	50		200		1.06			
化学システム工学科	4	78		312		1.07			
建設学科	4	78		312		1.06			
機能材料工学科	4	49	3年次	196		1.08			
計		480	20	1,960		1.06			
農学部									
農業生産科学科	4	55		220	学士 (農学)	1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
応用生物化学科	4	50		200		1.10			
生産環境科学科	4	50	3年次	200		1.07			
計		155	10	640		1.08			
大学の名称	短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「・」とし、備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

専任教員数

<自然科学研究科 数理物質科学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
26	17	43	0	26	21	47	0	
(26)	(17)	(43)	(0)	[0]	[4]	[4]	[0]	

<自然科学研究科 電気情報工学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
25	15	40	0	27	14	41	0	
(25)	(15)	(40)	(0)	[2]	[1]	[1]	[0]	

<自然科学研究科 環境科学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
35	27	62	0	31	28	59	0	
(35)	(27)	(62)	(0)	[4]	[1]	[3]	[0]	

(注)・「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<自然科学研究科 全専攻共通>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (23年 6月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.niigata-u.ac.jp/profile1/70_accountability_060.html)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学)」としてください。